



福島県社会保険労務士会

発行担当者 広報委員会

<https://fukushima-sr.jp>

E-mail fukusha@green.ocn.ne.jp

〒960-8252

福島市御山字三本松 19-3

TEL 024-535-4430

FAX 024-534-5432

【添付文書】

1. 「働き方改革」等に関する新聞広告掲載の名刺広告募集について(P9～) 申込メ切：10月13日(金)必着
2. 新入会員研修会の開催のご案内(P11～) 申込メ切：9月29日(金)必着
3. 【再送】福島県社労士会総合相談所研修会のご案内(P15～) 申込メ切：10月13日(金)必着
4. 【山形会】令和5年度情報セキュリティ研修会開催のご案内(P19～) 申込メ切：山形会9月25日(月)必着
5. 【秋田会】社労士法施行55周年記念事業講演会についてのお知らせ(P23～) 申込メ切：秋田会10月25日(水)必着
6. 【再送】「2024年版社会保険労務士手帳」の頒布について(P25) 申込メ切：9月28日(木)必着
7. 会員ホームページ等の不適切な表現等について(P26～)
8. 福島労働局の移転について(別添)

【誠実な業務の遂行について（お願い）】

社会保険労務士法第1条の2において、「社会保険労務士は、常に品位を保持し、業務に関する法令及び実務に精通して、公正な立場で、誠実にその業務を行わなければならない。」と定められております。

業務の遂行にあたっては、当然業務を依頼された事業所との良好な関係のもと、つがなく遂行できるものと思われま。

時折、事業主または事業所職員等から社会保険労務士の対応または態度に関して、強い口調で高圧的に感じた、品位を疑う等の苦情が寄せられることがあります。

様々な事情があるかと存じますが、国家資格者として極力、落ち着いた節度ある対応、誠実な業務の遂行に努めていただきたくお願いいたします。

県 会 情 報

1. 研修会の予定

| 研修会名 | 日時・場所 | 演 題 | 講 師 |
|---------------------|------------------------------------|---|---|
| 第 1 回 研修会 | 9 月 28 日 (木) ビックパレット ふくしま | 【第 1 部】 10 : 30～12 : 10 これからの「社労士事務所の DX」 と「顧客開拓」～経営者を支援 するために必要な経営戦略～ | 社会保険労務士事務所 リンク・サポート 特定社会保険労務士 平野謙吾氏(愛知会) |
| | | 【必須聴講】 13 : 10～13 : 40 職業倫理について | 業務委員長 |
| | | 【第 2 部】 13 : 50～16 : 50 運送業オール歩合給制への制度 変更と設計の実務 | 杜若経営法律事務所 弁護士 向井蘭 氏 |
| 新入会員 研修会 | 10 月 10 日 (火) コラッセ ふくしま | 9 : 00～16 : 55 ・社労士制度の概要、社労士会につ いて ・実務研修(労働基準監督署編、労災 保険給付申請、ハローワーク編) ・労働保険事務組合について ・社労士の職業倫理 ・グループディスカッション | 会長、業務委員 |
| | 10 月 11 日 (水) コラッセ ふくしま | 9 : 00～12 : 10 ・IT 活用を含めた社労士業務、税金 ・政治連盟について ・実務研修(年金事務所編) | 政連会長、業務委員 |
| 相談所 第 1 回 研修会 | 10 月 24 日 (火) コラッセ ふくしま | 【第 1 部】 10 : 00～12 : 30 就労と障害年金 | YORISOU 社労士法人 社会保険労務士 松山純子 氏 |
| | | 【第 2 部】 13 : 45～16 : 45 近時の労働関係法令の改正について | 第一芙蓉法律事務所 弁護士 小鍛冶宏道氏 |

※新入会員研修会、相談所第 1 回研修会に参加を希望される方は、別添開催案内をご確認いた
ただき、参加申込書にて県会事務局までお申込み下さい。

<地協主催研修会>

| 研修会名 | 日時・場所 | 演 題 | 講 師 |
|-------------------------------|---|--|--|
| 【地協】 北部 3 県 労務管理 研修会 | 9 月 22 日(金) ホテルメトロポリタン盛岡 ニューウイング ・Web(盛岡市) | 13 : 30～16 : 30 労働者の気になる発言と労務ト ラブルの初動対応 | 杜若経営法律事務所 弁護士 岸田鑑彦氏 |
| 【地協】 3 号業務 研修会 | 11 月 1 日(水) ホテルメトロポリタン盛岡 ニューウイング (盛岡市) | 13 : 30～16 : 30 建設業の労務管理について | 江口社会保険労務士 事務所 特定社会保険労務士 江口麻紀氏 |
| | 11 月 2 日(木) ホテルメトロポリタン盛岡 ニューウイング (盛岡市) | 9 : 00～16 : 00 社会保険労務士が知っておきた い最新の労務課題 ～定年後再雇用者の処遇、2024 年問題～ | 杜若経営法律事務所 弁護士 友永隆太氏 |
| 【地協】 労務管理 研修会 | 11 月 20 日(月) ANA クラウンプラ ザホテル札幌 (北海道) | 14 : 00～17 : 00 建設業の労務管理について (調整中) | 社労士法人アスミル 代表 櫻井好美氏 |
| 【地協】 南部 3 県 労務管理 研修会 | 11 月 22 日(水) コラッセふくしま (福島市) | 13 : 00～17 : 30(予定) 運送業における 2024 年 問題対応について(仮題) | 社会保険労務士 石原清美氏(大阪会) |

※3 号業務研修会につきまして、Web 配信は検討中です。

※11/1～2 3 号業務研修会、11/20 労務管理研修会、11/22 南部 3 県研修会については、随
時県会 HP 会員専用ページ「情報ボックス」及び月間情報にてご連絡いたします。

2. 福島県社労士会総合相談所について《これまでの相談件数》

※Zoomによる相談も、受け付けています。

| 実施 | 社労士会総合相談所 | | | |
|-----------|-------------------|------|------|------|
| | 労 働 | | 年 金 | |
| | 申込件数 | 相談件数 | 申込件数 | 相談件数 |
| 5 年度(7 月) | 4 件 | 4 件 | 1 件 | 1 件 |
| 8/23(水) | 2 件 | 2 件 | 0 件 | 0 件 |
| 今年度実績 | 6 件 | 6 件 | 1 件 | 1 件 |
| 実施 | 被災者支援無料相談会(県会事務局) | | | |
| | 労 働 | | 年 金 | |
| | 申込件数 | 相談件数 | 申込件数 | 相談件数 |
| 8/30～9/6 | 2 件 | 2 件 | 2 件 | 2 件 |

＜次回相談員＞

○社労士会総合相談所

【9/27】 渡邊浩美
長谷川充彦

○被災者支援相談会

【10/4】 諸橋千恵子
【10/11】 杉原正雄
【10/18】 安達里絵

＜相談内容＞※過去に相談所・相談会で受けた相談内容を情報提供いたします。

【労務管理】 来年 6 月に開業（クリニック）を予定している。就業規則や雇用通知書を作成したが内容を相談したい。妻が医師で、自分は事務局長。事務員 2 名、看護師 2 名雇用予定。

【あっせん】 去年 8 月にコロナにかかり、ずっと会社に行けなかったら去年 11 月 25 日に事実上解雇（契約期間 R4 年 6 月末～R4 年 11 月 25 日、3 ヶ月ごとの更新）となった。（実際は契約期間満了）今年に入り、労災手続きをして労災認定された。（労災の申請書類は右手が聞かないので労働局職員に代筆してもらっている。）

月 10 万円くらいの休業補償で生活できない。

前の会社（建設会社）で 6～7 年働いたが、社会保険に入れてくれなかった。その会社に在職中に心臓病により障害者手帳 1 級だが、障害年金は納付要件を満たさず対象外となった。

あっせんで①給料と休業補償との差額分、②過失利益（本人「慰謝料」と言っている）を申立てたい。

【傷病手当金】 現在、障害年金（基礎のみ）を 3～4 年前から受給している。傷病手当金の申請を考えているが、同一傷病で申請した場合、まるまるもらえるのか。

【社会保険】 9 月まで国民年金に加入しており、保険料は一括前払いとしていた。

9 月より事業所へ就職し、社会保険に加入した。9 月分の国民年金保険料は返してもらえるのか。手続きは自分でやるのか。

3. 県会HP会員専用ページ「情報BOX」掲載情報（8月22日～9月14日）

以下について、県会HP会員専用ページに掲載されております。

<https://fukushima-sr.jp/member/>

※情報は随時更新いたしますので、ご確認をお願いいたします。

＜会員へのお知らせ＞

- 誠実な業務の遂行について(お願い)
- 「2024年版社会保険労務士手帳」の頒布について
- 年金相談実務者研修(初心者)の実施について(第75クール、76クール)
- 【労働局】福島県最低賃金の引上げと令和5年度業務改善助成金の周知について
- 新入会員研修会の開催のご案内

＜情報ボックス＞

- ◆ 令和 5 年台風第 7 号に伴う災害により被害を受けた国民年金第 1 号被保険者に対する保険料免除に係る取扱いについて
- ◆ 「年次有給休暇取得促進期間」(10 月)における御協力の依頼について
- ◆ テレワークセミナー開催とテレワーク相談センター周知依頼
- ◆ 社労士研修システム講座「論文の書き方」の配信について
- ◆ 福島県魅力ある職場づくり推進協議会通信第 76 号

- ◆ 労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令等の施行について
- ◆ 自殺予防週間の取り組みの公表等について
- ◆ 令和 5 年度の労働保険未手続事業一掃強化期間の実施について(要請)
- ◆ 福島支部第 2 回研修会のお知らせ
- ◆ いわき支部第 1 回研修会のお知らせ
- ◆ 10 月の「年次有給休暇取得期間」について
- ◆ 【山形会】令和 5 年度情報セキュリティ研修会開催のご案内

支部

1. いわき支部第1回研修会

1. 日時 令和5年9月22日(金) 13:30～16:40(受付13:10～)
2. 場所 生涯学習プラザ 中会議室
(いわき市平字一丁目1番地ティールワンビル5階 TEL0246-37-8888)
3. 内容 【第1部】 『雇用保険申請実務』
講師：いわき支部 齋藤昇子 会員
【第2部】 『時間外労働上限規制』
講師：いわき支部 田村耕一 会員

2. 福島支部第2回研修会

1. 日 時 令和 5 年 10 月 16 日 (月) 10:30～16:30(受付 10:15～)
2. 場 所 コラッセふくしま 5F 研修室(福島市三河南町 1 番 20 号)
3. 内 容 【午前の部】 キャリアアップ助成金(正社員化コース)及び両立支援等助成金
(出生時両立支援コース、介護離職防止支援コース)について
講師：福島労働局職業安定部職業対策課 担当者
福島労働局雇用環境・均等室 担当者
【午後の部】 岩崎仁弥先生に学ぶ！就業規則作成のカンドコロ 2
～みなさんの不安を解消します～
講師：株式会社リーガル・ステーション
特定社会保険労務士 岩崎 仁弥 氏
4. 参加費 無料(他支部からの参加：2,000 円)
5. 申込み 詳細は県会 HP 会員専用ページ「情報ボックス」をご確認いただき、福島支部事務局(E-mail: sr.fukusima.shibu@gmail.com、FAX: 024-553-6405)へお申込み下さい。

関係機関だより

1. 最新情報を配信・・・協会けんぽ

協会けんぽ福島支部では、毎月 1 回メールマガジンを配信しております。配信登録は無料です。下記HPアドレスからご登録ください。検索サイトより「協会けんぽ福島 配信登録」の検索でも接続いただけます。<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/13.47622.78.639.html>

2. 社会保険ふくしま（財団法人福島県社会保険協会発行）については、ホームページをご覧ください。福島県社会保険協会 HP <http://www.f-shimakyoukai.or.jp>

※ 年金事務所への意見・要望について

適用等の社会保険関係業務に関する意見・要望について以下の取り扱いといたします。
原則、年に2回の県内の年金事務所所長も出席する拡大会議において、集約した意見・要望を付議いたします。

なお、年金相談委託事業に関して毎月1回定期的に東北福島年金事務所（県一事務所）と連絡会議を開催しておりますので、緊急を要する等の内容に関しては、定例の連絡会議に付議することといたします。

年金事務所への意見・要望は、以下に留意され所属支部を経由しご提出をお願いいたします。

- (1) 年金事務所における手続き、対応等に関し、事務の齟齬の是正や要望等については、個別に直接当該年金事務所にその旨を伝えて下さい。書面による回答を希望する場合も、適宜個別に実施して下さい。
- (2) 個別に当該年金事務所に対し是正や要望等を求めても、なかなか改善が図られないなどの場合は、所属の支部に通知し、同支部内で内容等について協議して下さい。支部で県会に申立が必要と判断した場合、事務局宛書面で提出してください。
- (3) 県会に提出された申立内容に関して、年金事務所との連絡会議等において伝達し、回答を求める場合があります。

健康保険関係（健保協会）に対する意見・要望については、別途、書面または口頭で伝えることになります。

※ 県会 HP (<https://fukushima-sr.jp>)への月間アクセス数情報

8月1日～31日 総アクセス数 6,751

会務報告及び予定

- | | | |
|----|---------|--|
| 8月 | 1日 | 須賀川創英館高校ワークルールセミナー講師との打ち合わせ(事務局・オンライン) |
| | 1日 | 福島県児童家庭課・福島県高校教育課 ワークルールセミナー・発達支援セミナー 広報依頼のため訪問(県庁)菱沼総務委員長・草野総務副委員長 |
| | 2日 | 福島県医療勤務環境改善支援センター運営協議会(福島県医師会館) 菅野専務理事 |
| | 3日 | 須賀川創英館高校ワークルールセミナーに関する打ち合わせ(須賀川創英館高校) 菱沼総務委員長、田中副会長 |
| | 4日 | 社労士会労働紛争解決センター福島運営委員会(事務局・オンライン) |
| | 4日 | 働き方改革労務監査委員会(事務局・オンライン) |
| | 10日 | 特命委員会(事務局) |
| | 11日～20日 | 事務局夏期休暇 |
| | 23日 | 福島県社労士会総合相談所(事務局) |
| | 24日 | 業務委員会(オンライン) |
| | 24日 | 年金事務所との連絡会議(東北福島年金事務所) 村山副部長、丹治事務局長 |
| | 26日 | 令和5年度福島県総合防災訓練(郡山カルチャーパーク)新田理事、御代田理事 |
| | 30日 | 相談員研修(オンライン) |
| 9月 | 4日 | 労働局労働基準部長、福島県最低賃金の引上げと令和5年度業務改善助成金の通知 について訪問(事務局) 田中副会長 |
| | 5日 | 労働相談・個別労働紛争解決制度関係期間連絡協議会(福島合同庁舎) 久井ADRセンター長 |

- 8日 福島地方法務局 総務課清水課長、齋藤監査専門官 令和5年度登記簿等の公開に関する事務(乙号事務)民間競争入札における評価委員候補者の推薦についての依頼のため訪問(事務局) 菱沼副会長
- 11日 福島県地域両立支援推進チーム連絡会議(福島合同庁舎)御代田理事
- 12日 民報・民友新聞一面広告掲載打合せ(事務局) 吉田会長、草野智正広報委員長
- 12日 須賀川創英館高校ワークルールセミナー(須賀川創英館高校) 吉田会長、菱沼総務委員長、田中副会長
- 15日 網紀委員会(事務局・オンライン)
- 15日 年金事務所との拡大会議(東北福島年金事務所)
吉田部長、村山副部長、丹治事務局長
- 15日 第1回郡山支部研修会(郡山ビューホテルアネックス)
- 22日 第1回いわき支部研修会(生涯学習プラザ)開催予定
- 22日 街角の年金相談センター センター長会議(オンライン)開催予定
- 27日 福島県社労士会総合相談所(事務局)開催予定
- 28日 第1回研修会(ビックパレットふくしま)開催予定
- 10月 10～11日 新入会員研修会(コラッセふくしま)開催予定
- 11日 特命委員会(事務局)開催予定
- 12日 村上三基夫氏 旭日小綬章受章祝賀会(札幌パークホテル) 吉田会長出席予定
- 13日 一般社団法人社労士成年後見センター福島成年後見人養成研修(事務局)開催予定
- 16日 第2回福島支部研修会(コラッセふくしま)開催予定
- 16～17日 「ビジネスと人権」と社労士の役割研修(上級編)(ホテル白萩)
一條理事、二瓶理事、新宅理事参加予定
- 19日 ワークルールセミナーのオリエンテーション(事務局・オンライン)
- 20日 一般社団法人社労士成年後見センター福島成年後見人養成研修(事務局)開催予定
- 24日 福島県社労士会総合相談所研修会(コラッセふくしま)
- 25日 福島県社労士会総合相談所(事務局)開催予定
- 27日 理事会(未定) 開催予定
- 11月 1日 北海道・東北地域協議会主催 3号業務研修会(ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング)開催予定
- 10日 一般社団法人社労士成年後見センター福島成年後見人養成研修(事務局)開催予定
- 13日 北海道・東北地域協議会主催 令和5年度秋季定例会議 開催予定
- 17日 一般社団法人社労士成年後見センター福島成年後見人養成研修(事務局)開催予定
- 22日 北海道・東北地域協議会主催 南部3県研修会(コラッセふくしま)
- 22日 福島県社労士会総合相談所(事務局)開催予定

会員異動報告

| | 支部 | 名簿 9/1付 入会 その他 | 氏 名 | 事務所・勤務先の名称・所在地・電話番号等 |
|------|-----|-------------------------|------------------|---|
| 【入会】 | 郡 山 | | すだ ひろゆき 須田 浩之 | 郡山市虎丸町 12-22 シャトレ虎丸 201 号室 TEL：090-3757-1688 |

社会保険労務士政治連盟（以下「政治連盟」）の目的は、社会保険労務士の社会的・経済的地位の向上と社会保険労務士制度の発展を図るため必要な政治活動を行うことである。

政治連盟は社会保険労務士全体のために活動することを目的としており、決して特定の党や個人の政治目的のため活動するものではない。（社会保険労務士政治連盟運営の基本方針より要約抜粋）

【福島県政治連盟ホームページ 政連だより閲覧パスワードについて】

福島県社会保険労務士政治連盟のホームページ「政連だより」閲覧パスワードについてお知らせいたします。※パスワードは変更できません。

<閲覧パスワード・・・0705>

（令和5年4月～令和6年3月末まで）※半角数字

福島県社会保険労務士政治連盟ホームページ <https://fukushima-sr-seiren.com/>



【活動報告】

○9月2日（土）佐藤まさひさ国政報告会
（とうほう・みんなの文化センター）

菱沼副会長、白岩幹事長 出席

【来賓等】

亀岡偉民衆議院議員 他



【佐藤参議院議員】

○9月5日（火）自由民主党福島県議会議員会、福島県議会県民連合議員会、公明党福島県議会議員団「令和6年度福島県予算編成に対する各種団体要望聴取会」

鈴木会長、田中副会長、榎田副会長、菱沼副会長、白岩幹事長 出席

9月5日（火）福島県庁において、自民党、県民連合、公明党における令和6年度福島県予算編成に対する要望聴取会が行われ、下記内容の要望書を政連会長及び県会長の連名で各党へ提出いたしました。

要望書の内容※詳細は別紙公明党要望書のとおり

1. 子育て関連業種への労務管理支援事業
2. ハラスメント防止事業



左より：伊藤達也県議、安部泰男県議、今井久敏県議、鈴木会長、白岩幹事長、菱沼副会長、田中副会長、榎田副会長



【県民連合予算要望聴取会】



【自民党予算要望聴取会】



【根本匠衆議院議員】

○9月6日（水）根本匠地域みらい
研究所主催シンポジウム
（郡山ビューホテル）
新田幹事、草野昌利幹事 出席

○9月9日（土）渡辺てつや連合後援会事務所開き
（福島市御山）
鈴木会長、白岩幹事長 出席



【事務所開きの様子】



【渡辺哲也県議会議員】

【活動予定】

- ・9月30日（土）自由民主党第20回県議会議員選挙必勝祈願祭及び選対本部事務所開き
 - ・必勝祈願祭（福島市稲荷神社）
 - ・選対本部事務所開き（自由民主党福島県支部連合会 2F 会議室）
 鈴木会長、白岩幹事長出席予定

＊福島県政治連盟の活動を会員の皆様にご案内いただく場として月間情報を利用させていただいています。（理事会にて承認）政連に加入いただいていない会員にも活動が報告されますがご容赦いただけますようお願いいたします。

公明党福島県議会議員団

団 長 今 井 久 敏 様

令和 6 年度福島県予算編成に対する要望書

令和 5 年 9 月 5 日

福島県社会保険労務士政治連盟

会 長 鈴 木 慎太郎

福島県社会保険労務士会

会 長 吉 田 昌 樹

1. 子育て関連業種への労務管理支援事業

少子化の進行は、人口の減少と高齢化を通じて社会経済に多大な影響を与えることから、令和2年に「少子化社会対策大綱」が閣議決定されました。その中の「男女ともに仕事子育てを両立できる環境の整備」「地域の実情に応じたきめ細かな取組を進める」における具体的な対策に関しては、社会保険労務士が寄与できる部分であると考えます。

就労しながら安心して子育てする家庭を支えるために保育の受け皿整備や保育人材の確保について推進されており、また、国の施策である処遇改善策により賃金は改善されておりますが、基盤となる就業環境の整備が急務です。特に放課後児童クラブ・子ども食堂等の保護者が主体となって運営している事業運営者については、適正な労務管理が出来ていない例が散見されます。

放課後児童クラブ・子ども食堂等における労務管理の職務は、労務管理の専門家ではない事業運営者がすべてを担っているのが現状であり、事業運営者に大きな負担が掛かっています。このことから、事業運営者及び従業員に労務管理の基本を習得していただき、事業運営者と共同で労務管理を行うことで、就業環境の改善・向上が図れると考えます。

また、指定管理者が運営する放課後児童クラブ等は適切に労務管理が行われている傾向にありますが、民設民営で運営されている放課後児童クラブ等においては、適切な労務管理ができていない傾向が見受けられますので重点的な支援が必要と考え、以下の支援事業の実施を要望いたします。

子供たちの健全な育成のため、いずれの施設においても適正な就業環境が整うよう子育て関連業種への支援を要望いたします。

<子育て関連業種のための労務管理セミナー>

支援内容：全員で取り組む働きやすい職場環境のつくり方

基本的な労務管理の確認、職場環境の整え方等を考える

開催方法：ワークショップ形式

県内3ヶ所で開催（福島市・郡山市・いわき市）

対 象 者：放課後児童クラブ等の子育て関連業種運営者及び従業員

2. ハラスメント防止事業

労働施策総合推進法の改正により、ハラスメントが円滑に解決されるように企業に対し3つの措置を義務付けていますが、中小企業においては適切に対応がなされていない現状が見受けられます。また、セクハラにおいては、昨今のLGBTQ+の問題等SOGIハラも含め、相談内容が多岐・深刻化しています。

中小企業が独自にハラスメント防止の対応をするためには、「社内方針の明確化と周知・啓発」「適切に対応するための体制整備」「ハラスメント事案への迅速・適切な対応」などが必要となります。そこで、ハラスメント防止に向けた環境整備等に関する助言及び支援ができるよう以下の支援事業を要望いたします。

本事業は、労働関係の専門的知識を有する社会保険労務士があたります。「中小企業の管理者向け等研修会」及び「個別訪問による指導」を実施し必要な措置等を啓蒙します。また、外部相談窓口においては、中立な立場で必要に応じ申立者・相手方等から聴取・調査し自己解決に繋げることを想定しています。

① ハラスメント防止セミナー（3時間×3回）

支援内容：ハラスメント防止のためのポイントやハラスメントが発生した場合の対応法を伝える。

対 象 者：中小企業の管理者等

② ハラスメント相談窓口の開設

相談体制：毎週1日開設、男女2名で対応

設置場所：福島県社会保険労務士会又は福島県（社会保険労務士を派遣）

支援内容：申立者から聴取し、公正・公平な立場で自己解決に繋げる。

解決が図れない場合はADR機関等に取り次ぐ。

③ 個別訪問によるハラスメントコンサルティング

支援内容：ハラスメント防止のために専門的な見地により個別に訪問し、雇用環境の整備等に関する助言を行う。

対 象 者：ハラスメント防止セミナーの参加者及び相談窓口で相談のあった
中小企業

限定10事業所 ※2時間×原則3回程度

以上